

森本 茂雄 電気電子システム工学

MOMOYAMA GAKUIN UNIVERSITY FACULTY OF ENGINEERING

<u>今と未来を支える小型・高効率モータ</u>

■世の中での活用例

冷蔵庫, エアコン, 電気自動車, ロボット, ドローンなど電気で動くもの

■研究紹介

モータは国内電力消費量の50%以上を占めていて、モータの高効率化はエネルギー・環境問題の課題解決に大きく貢献します。小型で効率の良いモータの構造や制御方法について、理論およびコンピュータシミュレーションや実験で研究しています。

POINT

モータ効率をわずか1%良くするだけで発電所が1基不要になる効果があります。 永久磁石を回転子内部に埋め込んだ埋込 磁石同期モータの磁石配置・形状を最適 化することで用途に応じた小型・高効率 モータを設計できます。

例えば、電気自動車用モータでは従来比で40%の小型化と40%以上の損失削減を実現しました。

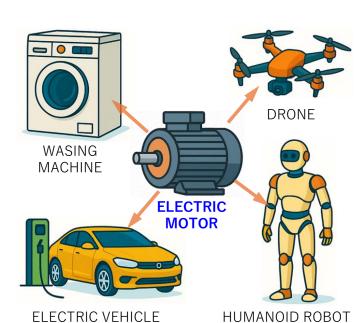
この技術は、様々な用途に適用できます。

■工学部カリキュラムで学べること

- ・モータの基礎を学ぶ「電気機器工学|
- ・モータを動かすための「パワーエレクトロニクス」
- ・モータを高性能制御する「モータ制御」

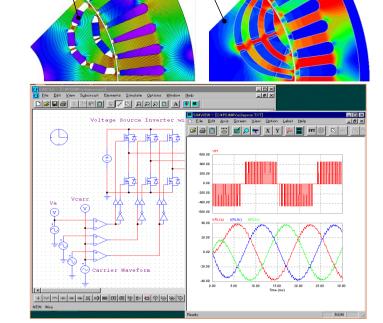
■キーワード

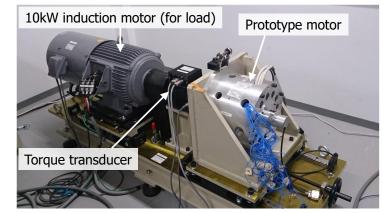
小型・高効率モータ # 埋込磁石同期モータ (IPMSM) # 磁界解析 # モータ制御 # 最適設計





Rotor core





■問い合わせ先 入試・広報課 TEL:0725-54-3245 E-mail:nyushi@andrew.ac.jp